

この頃、ふと、思うことがある。それ  
ぞれの保育者が、「ほんね」だけで子ど  
もと向き合ってみたらどんな毎日が展開  
されるだろうか。

「教育」とは、すべからく目標を目指  
し、綿密な計画に基いて、時間を効率的  
に活用する以外にない、と、本気で思っ  
ていて、しかも、そんな毎日が、幼児に  
とつても必要かつ快適であると疑いもな  
く信じこめるとしたら、先ずは、それを  
追求してみたらよい。逆に、幼児が一番  
いきいきしているのは、自分のしたいこ  
とが見つかって、それに熱中出来るとき  
なのだし、彼らが本ものの生活をする  
は、好きな遊びに打ち込む以外にあり得  
ないと、本心から思っているのだった  
ら、それを徹底的にやってみたらどうで  
あらう。もちろん、全身これ常識とバラ  
ンス感覚のかたまりであって、ほどほど  
のバランスこそ最高と、体の底から信じ  
こんでいるのだったら、それも結構では

ないか。

とにかく、自分が本当にやってみた  
のは、どんな幼児との生活なのかを、一  
度、つきつめて追いかけてみることに必  
要なのではないだろうか。

価値の多様化が叫ばれ、ものが、  
一元的に整除しにくい時代が訪れてい  
る。そんな動向の中で、もしかしたら、  
一番とまどっているのは、保育者なの  
かもしれない。自分の「ほんね」がよく  
わからないのに、どの「たてまえ」を選  
んだらよいかと、おろおろしているのだ  
から。

六領域、総合活動、或いはオープン・  
エデュケーションなどと、上からの指導  
理論も、時として無節操である。それら  
に従順に、慌しく装いを変えるくせがい  
つか身について、自分の「ほんね」が曖  
昧になってしまう。そんな歴史は、この  
辺で打ち切りに出来ないだろうか。(H)

## 幼児の教育 第八十巻 第十一号

十一月号 © 定価二七〇円

昭和五十六年十月二十五日 印刷

昭和五十六年十一月一日 発行

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真  
発行人

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

108 東京都港区三田五ノ一二

印刷所 図書印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売  
所フレーベル館にお願いいたします

※万一製品不良品がございましたら、おとりかえいたします。